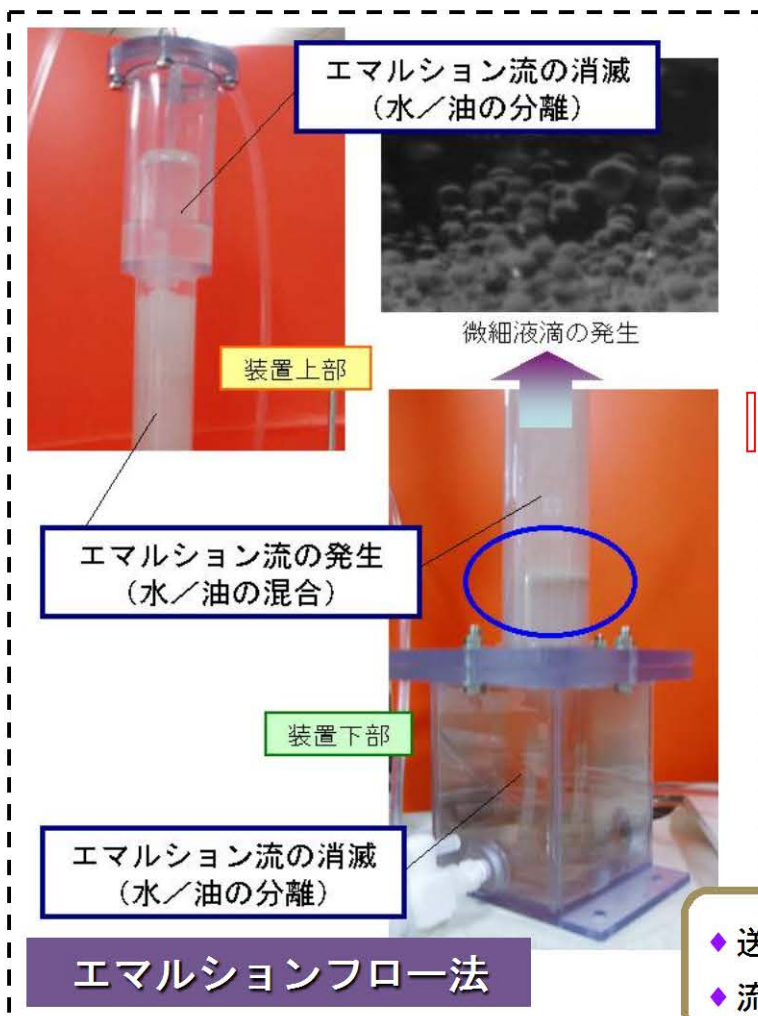


## レアアース・レア金属のリサイクルに革新的技術で大きく貢献 -廃材内レアアースを低コスト・高効率に高純度で回収-

原子力機構とアサカ理研は、エマルションフロー法を用いて、光学ガラス廃材や低品位原料から、酸処理などによって溶出させたレアアースを純度99.999%（ファイブナイン）まで分離・精製することに成功した。エマルションフロー法は、簡便・低コストと高性能が両立した新手法で、従来法の5分の1以下の低コストと10倍以上の大きな処理速度で、高効率にレアアース・レア金属を分離・精製できる。



アサカ理研の新たな研究開発拠点（福島県いわき市）に設置されたレアアース回収の実証プラントの一部

- ◆ 送液のみで、効率的に水と油を混合・乳濁
- ◆ 流れの変化を利用し、迅速に水と油を相分離